

© 朝日・サンライズ

HG MOBILE SUIT VARIATION  
UNIVERSAL CENTURY



# MS-06R-1A ZAKU II

PRINCIPALITY OF ZEON S.MATSUNAGA'S CUSTOMIZE MOBILE SUIT



1/144 MS-06R-1A「シン・マツナガ専用ザク」HG

BANDAI 2010 MADE IN JAPAN

この商品には、「HGUC シン・マツナガ専用ザク」が1体のみ入っています。パッケージの画像と商品とは多少異なりますのでご了承ください。

BANDAI

# MS-06R-1A ZAKU II

## PRINCIPALITY OF ZEON S.MATSUNAGA'S CUSTOMIZE MOBILE SUIT

MODEL NUMBER : MS-06R-1A

HEAD HEIGHT : 17.5m

WEIGHT : 56.8t

TOTAL WEIGHT : 76.8t

GENERATOR OUTPUT : 1,012kw

THRUSTERS TOTAL PROPULSION :

52,000kg

MATERIAL :

SUPER HARD STEEL ALLOY

ARMAMENTS :

ZAKU MACHINEGUN

ZAKU BAZOOKA

HEAT HAWK

Scanned by Dalong.net

MOBILE SUIT VARIATION  
**MSV**



1/144 SCALE

**HG**  
UNIVERSAL CENTURY

GUNDAM.INFO

Search

[www.gundam.info](http://www.gundam.info)

バンダイホビーサイト ▶ [www.bandai-hobby.net/](http://www.bandai-hobby.net/)  
Fees accrued by your communication and connection to the Internet are  
under customer's responsibility.  
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様のご負担となります。

**ACTION**

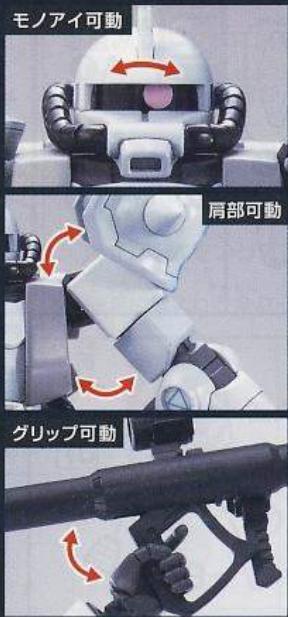
Scanned by Galong.net アクション

**DETAIL**

ディテール

**REAR VIEW**

リアビュー

**MARKING**

①～④の番号はマーキングシールの番号です。 ⑤は①または②～⑤から選択式。  
●反対側も同様に貼ります。 □両腕または両脚とも同様に貼ります。 ※余ったマーキングシールはお好みで自由にお貼りください。

**マーキング****MS-06R-1A シン・マツナガ専用ザク**

MS-06R-1A 高機動型ザクIIは、「MSV」などに登場する量産型MSである。大戦初期から中期にかけて、ジオン本国では軍部による公式写真集や、戦況を伝える報道以外にも多数の映像が公表されていた。なかでも人気が高かったのがMSのエースパイロットのものである。前線で優秀な戦果をあげたシン・マツナガ“中尉”は、その戦功をもって褒賞を授かり“大尉”に昇進。並行して06R-1Aを拝領し、06Fから乗り換えている。ジオン本国で行われた慣熟訓練は良好で、最終日には数機の06Fを従えた白い06R-1Aが開放型コロニーに接触する様子が撮影され、間もなく公表されている。この種の映像は、一般的に前線において記録されたものと相場が決まっているものだが、シン・マツナガ大尉の場合、その白い機体と共に“ソロモンの白狼”の名でジオン市民や将兵から絶大な憧憬と信頼を寄せられていたこともあってか、こういった例外が多かったようだ。これは、彼が所属する宇宙攻撃軍総司令ドズル・ザビ中将の指示によるものとされているが、いずれにせよ、彼らエースパイロットの戦功と愛機の偉容が、ジオン公国国民の士気を大いに高揚させたであろう事は想像に難くない。シン・マツナガ大尉のドズルに対する忠節はつとに有名だが、連邦艦隊がソロモン攻略戦を敢行したまさにその時、彼は本国に召還されていた。大尉自身もソロモンへの帰還を切望していたが、連邦軍の進攻が予想外に迅速であったため、ソロモン陥落の報をサイド3で聞くことになった。ドズル中将の戦死を知った彼は男泣きに泣いたと伝えられている。残された愛機、白く彩られたMS-06R-1Aは、主の帰りを待ちながらソロモンの業火に焼かれ覆われたとされている。

※画像はイメージです。

**COLOR GUIDE**

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。

※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

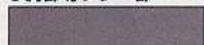
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

## ●本体等:



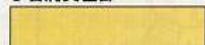
ホワイト(95%)  
+セールルカラー(5%)  
+イエロー(少量)  
+ニュートラルグレー(少量)

## ●胸部等グレー部:



ホワイト(50%)  
+ニュートラルグレー(40%)  
+ダークアース(10%)

## ●右肩黄色部:



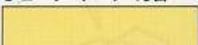
イエロー(50%)  
+ホワイト(35%)  
+オレンジ(15%)

## ●ヒート・ホーク 柄部:



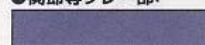
パープル(60%)  
+ホワイト(30%)  
+ニュートラルグレー(10%)

## ●ヒート・ホーク 刃部:



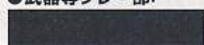
イエロー(50%)  
+ホワイト(30%)  
+オレンジイエロー(20%)

## ●関節等グレー部:



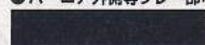
ニュートラルグレー(85%)  
+ブラック(15%)

## ●武器等グレー部:



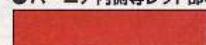
ニュートラルグレー(70%)  
+ブラック(30%)

## ●バニア外側等グレー部:



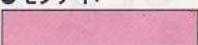
ミッドナイトブルー(100%)  
+ブラック(10%)

## ●バニア内側等レッド部:



モンザレッド(100%)

## ●モノアイ:



ピンク(100%)

**MS-06R-1A ZAKU II**

俗に「高機動型ザク」と呼ばれるMS-06R-1Aを含む「06R系」の機体は、三人組の特務部隊「黒い三連星」や「真紅の稻妻」ジョニー・ライデンなどをしてはじめとする「エースパイロットの乗機」として広く認知されている。生産数も100機未満と少ない反面、大きな戦果をあげており、実際、この高性能な機体群は多くのエースパイロットに歓迎された。しかし、稼働条件が複雑で製造コストも高かったため、F型のように大量生産されるには至らず、調達も非常に困難であった。ベテランパイロットの間では「連邦軍の戦艦を沈めるよりもR型を手に入れる方が難しい」とまで言われていた。一年戦争におけるR型の稼働期間は短いものであったが、それでも、06RP、06R、06R-1を経て改良された06R-1Aは、前線における燃料補給などが比較的簡便なことから愛用するパイロットは多かった。なかでも「ソロモンの白狼」として知られるシン・マツナガ大尉は、猛将ズル・ザビ中将の宇宙攻撃軍麾下にあって勇名を馳せた。なお、資料の中には大尉の機体を1型と記すものもあり、実際、現存する記録映像には1型の特徴が残されたままのものも散見される。そのため、広報用の代替機か、あるいは元々が改修型の1A型であったとする見解も存在する。それらの資料によれば、ショルダーブロッカーやエルボー、股関節周りを始め、脚部後方のプロペラントタンクカートリッジなどに構造上の異同があり、製造された工廠か、あるいは生産時期による設計変更が取り沙汰されている。彼がこの機体を拝領した時期は詳らかではないが、一年戦争時に搭乗していた最後の機体が同機である事はほぼ確定している。

**ランドセル**  
上半身の構造全体を、プロペラントタンクと大出力スラスターによる複合スラスターユニットすることで、既存のMS一機分の推力を確保しているほか、高速戦闘に対応すべく補助的なセンサー類なども組み込まれている。

**ザク・バズーカ**

各種弾頭を射出する携行用のキャノン砲。開戦当初は核弾頭装備のものもあった。基本的に艦載用の兵装だが、対MS兵器としても充分な打撃力を発揮する。ただし、動いている敵機に命中させるのは至難の業であった。

**シールド**

MS-06の生産がC型に移行する際に、左肩のスパイクと同様デフォルトとなった装備。生産拠点や時期によって幾度となく仕様変更されており、オプション兵装の携行用にラッチが設けられたものも少なくない。

**ヒート・ホーク**

近接戦闘用の斬撃装備。ブレード部分が赤熱化し、敵の装甲などを溶断する。携行する際には腰部のラッチに装着する事も可能。砲撃戦、銃撃戦を経ての近接戦闘も可能とし、「ザクの汎用性」をさらに高める装備となつた。



\*画像はバンダイプラモモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

**HGUC**  
シリーズラインナップ

※この商品には、「HGUC シン・マツナガ専用ザク」が1体のみ入っています。

**06R系機体の違いをHGUCで確認せよ!!**

# MOBILE SUIT VARIATION **MSV**

**モビルスーツバリエーション**

MSVとは、アニメ「機動戦士ガンダム」をはじめとする「ガンダムシリーズ」において、アニメ作品中に登場したモビルスーツ等に対する先行試作機、局地対応型、専用機(パーソナルカスタム機)などのバリエーションの総称である。より掘り下げた機体設定、エースパイロットの設定が追加された事で舞台の世界観が広がり、作品自体にも深みが増す事となった。

**シン・マツナガ専用機**

シン・マツナガ専用機と黒い三連星機で、肩やヒジ、マーキング等といった、設定画の細かな違いも余すところなく再現。

**HGUC No.151  
黒い三連星ザク**

**頭部ユニット**

シン・マツナガ専用機は、当初より指揮官機として通信系モジュールが強化されていた。ブレードアンテナの形状はいくつかのバリエーションが検討されていたが、R型には「スタビライザータイプ」が多く採用されている。

**SPEC**

型式番号：MS-06R-1A

頭頂高：17.5m

本体重量：56.8t

全備重量：76.8t

ジェネレーター出力：1,012kw

スラスター推力：52,000kg

装甲材質：超硬スチール合金

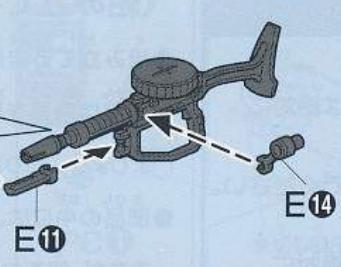
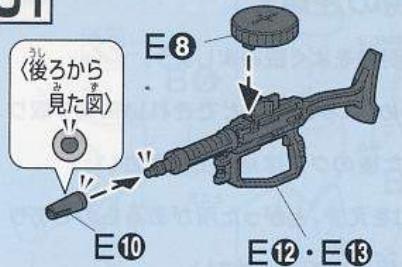
武装：ザク・マシンガン

ザク・バズーカ

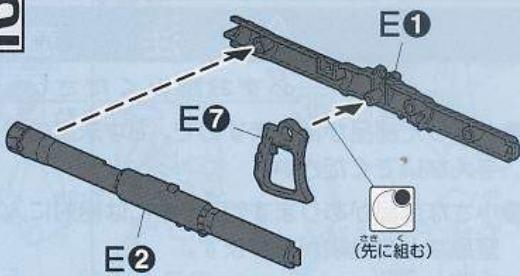
ヒート・ホーク



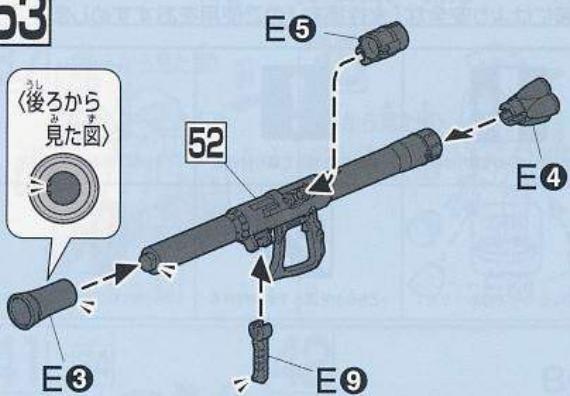
51



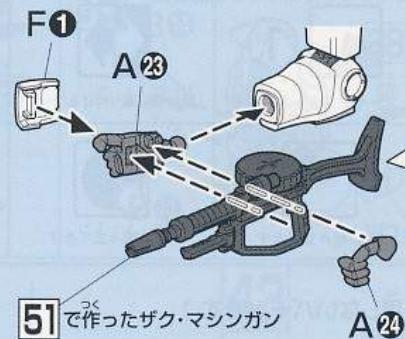
52



53



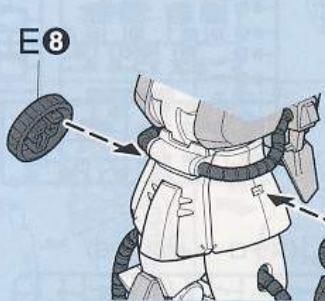
54



55



56



57



※画像の完成品は塗装してあります。

## 《組み立てる時の注意》



## 注 意

## 必ずお読みください

- とがった部品がありますので、8才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。

- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。

- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。

- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。



・接着をするところ

1  
・シールの番号1  
・マーキングシールの番号

・反対側に取り付けるバーツ



・両側に同じバーツを取り付ける



・向きに注意して取り付ける



・ビスの締めすぎに注意



・切り取るところ



・部品を数値の個数作ります



・先に組み立てます



・後に組み立てます



・数値に合わせて回転させます



・どちらかを選んで取り付ける

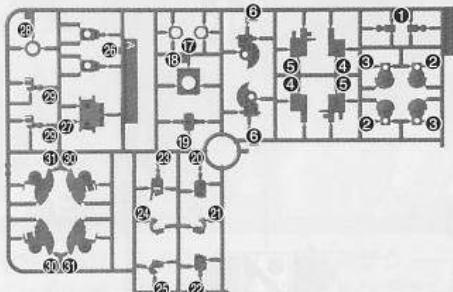


・反対側も同じように動かします

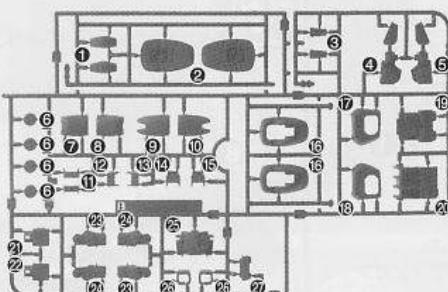
## パーツリスト

(×印は使用しないバーツです。)

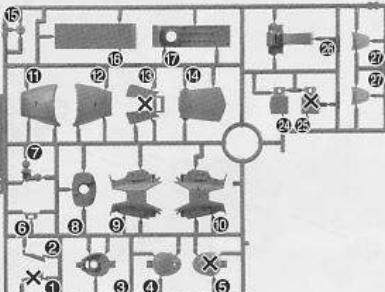
Aバーツ (スチロール樹脂: PS)



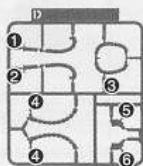
Bバーツ (スチロール樹脂: PS)



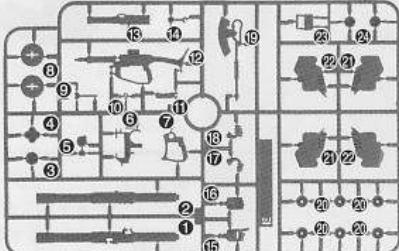
C1バーツ (スチロール樹脂: PS)



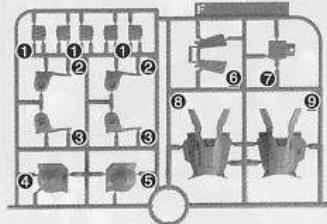
Dバーツ (スチロール樹脂: PS)



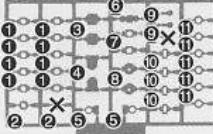
Eバーツ (スチロール樹脂: PS)



Fバーツ (スチロール樹脂: PS)



&lt;PC-001&gt; (ポリエチレン: PE)



※クリアバーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

●シール.....1

●マーキングシール.....1

《お買い上げのお客様へ》万が一部品に不良品がありましたら、その部品を取りはずし、商品名、部品の記号、部品番号、不具合の症状を書いて、下記までお送りください。良品と交換させていただきます。また、部品をこわしたり、なくした場合は部品通販をご利用ください。代金は料金表を参照していただき、商品番号／商品名／部品の記号／部品番号／数量を明記していただき、部品注文カード（部品注文カードのコピー、手書き可）、部品代+送料の料金（100円単位を定額小為替、10円単位を切手）と共に封書にてお送りください（封書の裏に必ずお客様のお名前／ご住所／年齢をお書きください）。送料は実際に部品をご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は残額をお返し致します。ただし、それ以外にかかった手数料等はお客様のご負担となります。在庫がない場合は誠に申し訳ございませんがご注文をお返し致します。ご記入いただきました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくは [http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post\\_55.html](http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html) ▶ 「部品注文のしかた」をご参照ください。通信費等はお客様のご負担となります。※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受け付けておりませんので予めご了承ください。

■申し込み先 T420-8681 静岡県静岡市葵区長沼500-12  
(株)バンダイ静岡相談センター TEL 054-208-7520

《料金表》 ●部品代、送料は切り取った1個の料金です。

| 部品番号 | 取扱説明書 | シール類 | その他の部品 |
|------|-------|------|--------|
| 部品代  | 80円   | 各40円 | 各40円   |
| 郵送料  | 80円   | 80円  | 120円   |

## FOR USE IN JAPAN ONLY.

## 部品注文カード

0181353

1/144SCALE HG UC

MS-06R-1A シン・マツナガ専用ザク

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む)(こわした・なくした)

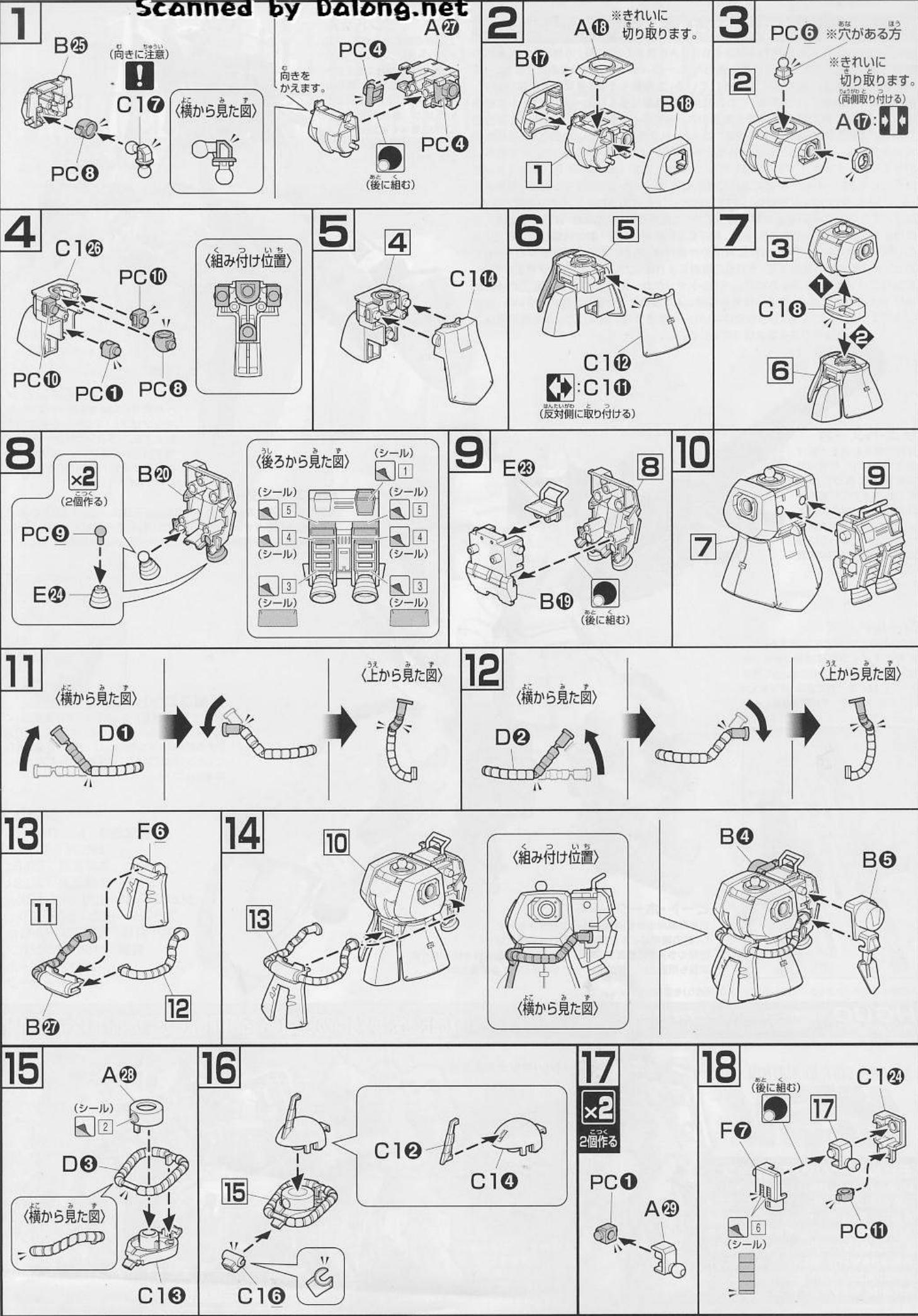
・日中ご連絡可能な電話番号・年齢

( - - - ) ( - - - ) 才

R2206920 '13.03

2013.03/T・TA

※コピー使用可



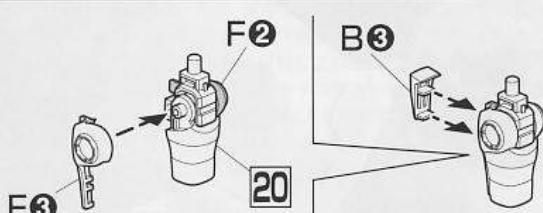
19

x2  
2個作る

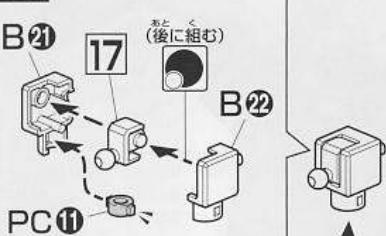
20

x2  
2個作る

21

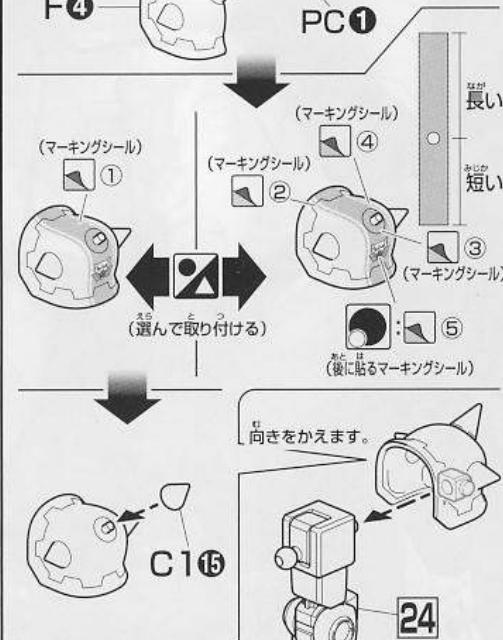
x2  
2個作る

24

B1  
2個作る

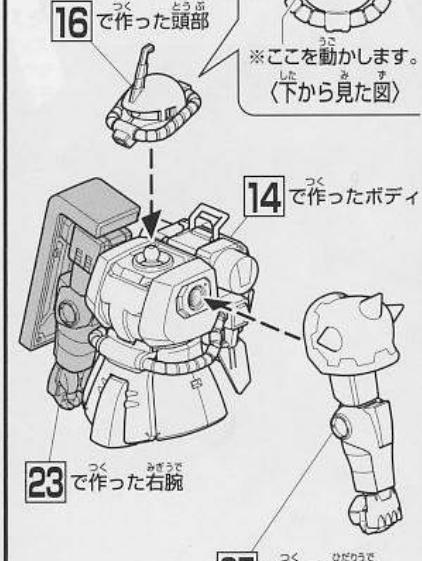
25

! B26

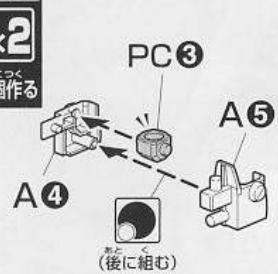


26

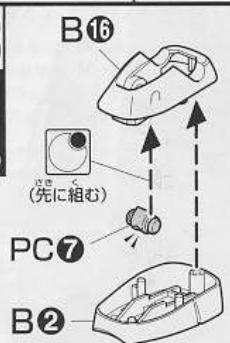
モノアイの可動



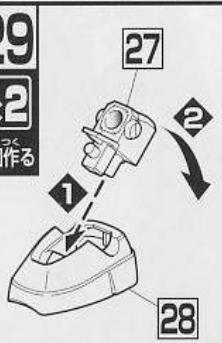
27

x2  
2個作る

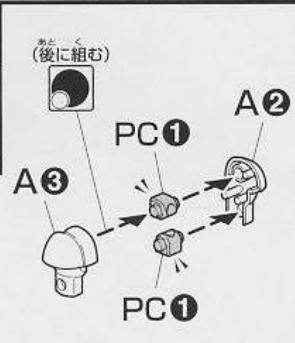
28

x2  
2個作る

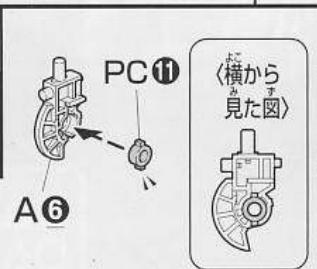
29

x2  
2個作る

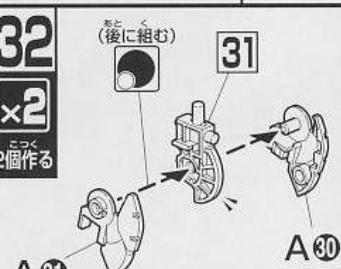
30

x2  
2個作る

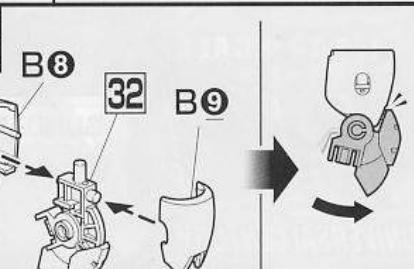
31

x2  
2個作る

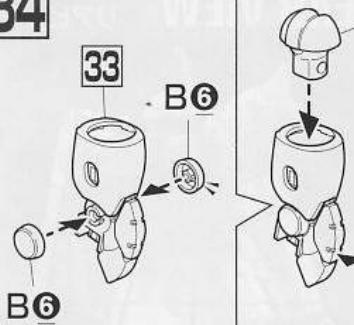
32

x2  
2個作る

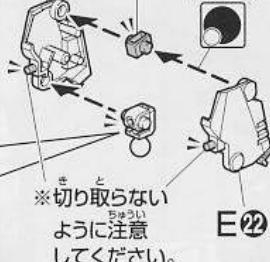
33

x2  
2個作る

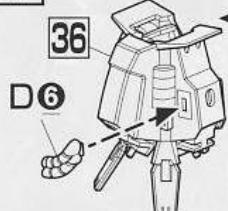
34

35  
PC⑩  
あと(後に組む)  
※切り取らない  
ように注意  
してください。

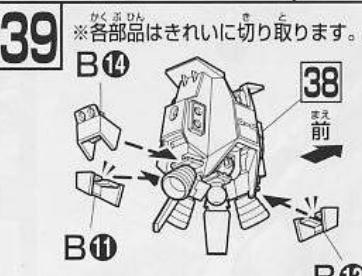
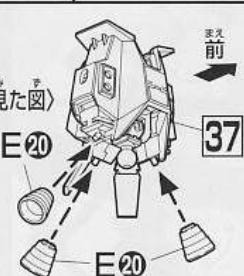
36



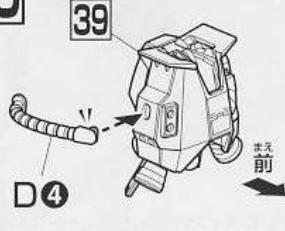
37



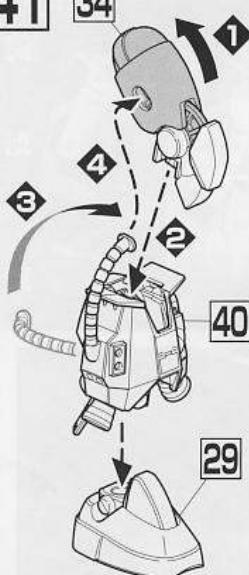
38



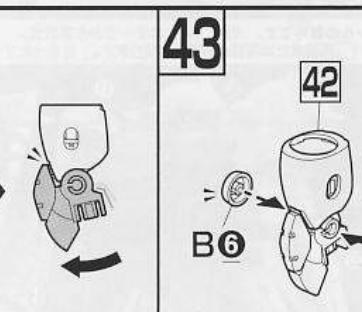
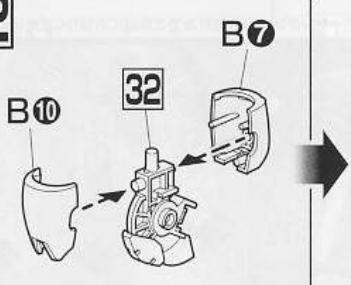
40



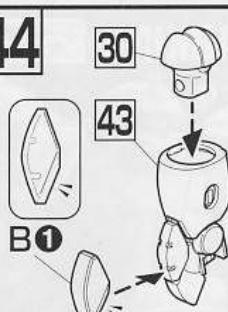
41



42



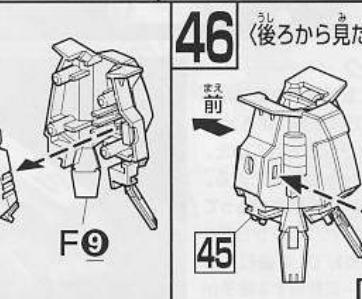
44



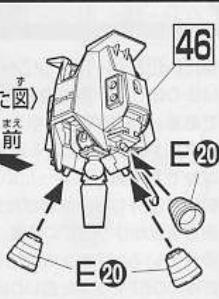
45



35



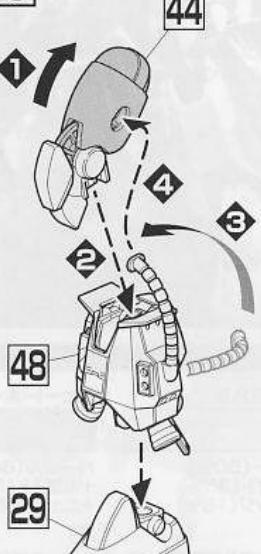
47



48



49



50

